

報恩寺だより

No. 39

平成21年7月1日発行
おたすけ観音 報恩寺
綾瀬市寺尾南2-10-1
電話 0467-78-7160
FAX 0467-79-1567

お釈迦さまからのメッセージ

風にさからって土を投げる

ある朝、お釈迦さまがサーヴァッティという町で托鉢をしていた時のことです。一人の修行者がお釈迦さまのところに近づいてきました。この修行者は昔からこの町に住んでおり、古くから伝わる宗教を信ずる人でした。

当時、仏教はまだ始まったばかりで、なじみのない宗教でした。そのため古くから伝わる宗教を信じている修行者たちは、仏教者に対して反抗的な気持ちを抱いていました。

彼はお釈迦さまに対して、大声で悪口を言い立てました。しかし、お釈迦さまは気にすることもなく托鉢を続けていました。

その姿を見て彼はますますかっとなり、道端にあった土のかたまりをお釈迦さまにめがけて投げつけました。すると、そのとき強い風が吹いて、投げた土のかたまりが土けむりとなって、彼の顔に散ってしまったのです。

目の中に土が入り、あわてふためく彼を見て、お釈迦さまはこのように言われました。

「人に対して、悪口を言ったり、どなったりすることは、風にさからって土を投げるようなものである。かえって自分のほうへ土けむりがおそいかかって自分が汚されるだろう。それと同じように、人に悪口を言うと、悪口によって自分自身も汚されてしまう」

お釈迦さまは、修行者から悪口を言われたからといって気にする様子はありませんでした。しかし、悪口を言われた人みんなが、悪口を言われて気にしないということは、決してありません。

悪口などは、言った人は忘れたとしても、言わされた人はいつまでも心の中に傷として残ってしまいます。その結果、今度は言わされた人が、同じような悪口で言い返したり、何らかの形で仕返しをしたりすることはよくあることです。

悪口や、相手を打ち負かすようなことを言ったとき、自分としては「言ってやったぞ」という気持ちになるかもしれません。でも、それは相手に対して深い悲しみや、争いごとのもとになる種を植え付けることになるのです。

お釈迦さまは、悪口を言って得をすることは何一つないと説かれています。しかも、悪口を言うことは、自分の行いや心をみにくくします。

私たちは普段の生活で気分を悪くして、怒りを相手にぶつけたいという時もあります。でも、悪口によって相手の心を傷つけたり、相手を打ち負かすようなことを言ったりして人間関係に傷を残すようなことは避けなくてはなりません。お互い思いやりをもつたコミュニケーションや対話をしていくことを、こころがけていきたいですね。

曹洞宗報 838号 別冊付録てらスクール7月号より

高山 博光



施餓鬼会について

報恩寺で毎年8月7日に行っている施餓鬼会は、「水陸会」(水中や陸上のすべての生き物に食べ物を施す) や「無遮会」(さえぎることなく平等に施す)とも呼ばれ、自分のご先祖様だけではなく、すべての精靈(三界万靈)に供養する法要です。多くのお寺では盂蘭盆施餓鬼会として、お盆の時に行われます。

【淨 飯】

仏前や靈前、施餓鬼棚にお供えするご飯。特に施餓鬼会の時には、緑・黄・赤・白・紫の5色の紙を切って作る真幡を淨飯の真ん中に立てます。

【水の子】

洗った生米とさいの目に切ったナスとキュウリをまぜ、蓮の葉やお皿に盛ったもの。



水の子 淨 飯



長龍寺さんの施餓鬼棚



曹洞宗報 875号 別冊付録
てらスクール8月号より

堂内に上がってお参りさせていただきました。



14時46分 光明寺到着 20km 納経所に御朱印をお願いします。



15時45分 飯山観音到着 20km ハイキングコースや森林公园が隣接しています

すべてお参りが終わった後、門前の茶屋にてチョコバーで本日の打ち止め。

17時6分 報恩寺到着。全行程 130Km 9時間で無事観音霊場めぐり1回目が終了しました。お疲れ様でした。

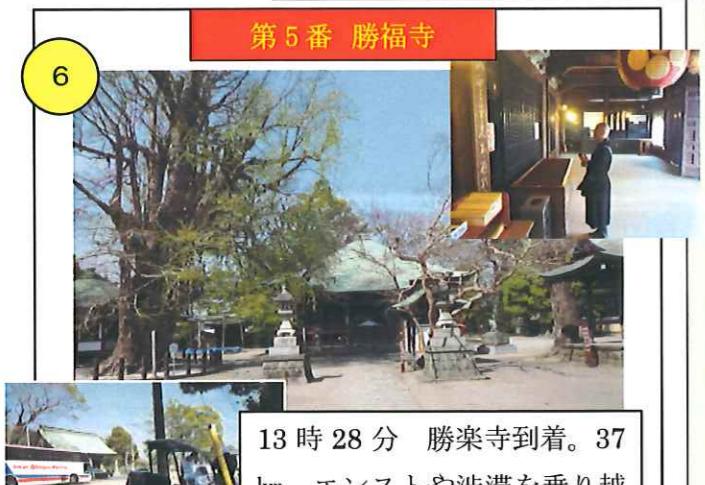


坂東巡礼について
昔、旅人が越えにくかった足柄山や箱根の坂の東一帯は坂東と呼ばっていました。
その坂東の武者たちは、源平の合戦に九州にまで歩を進めました。
源平の戦いの後、敵味方を問わない供養や永い平和の祈願が盛んに行われました。
そうした社会のうねりと、源頼朝の篤い観音信仰と、多くの武者が西国で見聞した観音霊場巡拝への思いなどが結びついで、今から約八百年ほど前の鎌倉の初期に坂東三十三観音霊場が開設されました。やがて、秩父を加えて日本百観音霊場へと発展し、今日に至っています。



坂東三十三観音霊場の御朱印帳発願です。

10時9分岩殿寺到着 杉本寺からおよそ4km約10分。山門から観音堂まで長い石段を登って行きます。



13時28分 勝福寺到着。37km エンストや渋滞を乗り越えなんとか到着です。

お昼は叉焼メンをいただきました。



おなかペコペこです。

エンジンがオーバーヒートして2回もエンスト休憩。

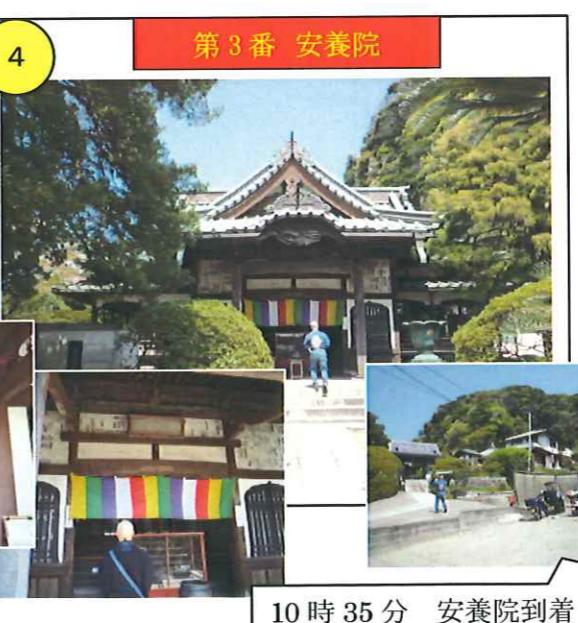
ガス欠で停まるところが運良くガソリンスタンドでした。



巡拝の方や外国の観光客で記念写真は順番待ちです。

おっ！江ノ電だ！

11時1分 長谷寺到着 よよそ2km



10時35分 安養院到着 よよそ3km

心経・十句観音経・普回向を唱えます。



靈場へ入ったらまず、水屋で口をすすぎ、手を洗います。